

生活する東南アジア系の人たちについて触れた。いつの世の中も強者がいれば弱者がいる、金持ちがいれば貧乏人がいる。イエスは常に弱い立場の側に立たれだと書いた。

しかし、それを書いた自分の立ち位置は、クルーズを楽しむ、どちらかといえば強者の側である。にもかかわらず

書く資格がある。」
そんなことを考えて
いた時、東日本大震災
にかかわっている神父
様から「津波で最も大き
な被害を受けた岩手
県大槌町にボランティ
アに行きませんか」と
お誘いを受けた。
パレスチナに何年も

The image shows the Shanghai Museum, a large, modern architectural complex. The most prominent feature is a circular, multi-tiered structure made of light-colored stone or concrete. In front of the main entrance, there are several large, white stone lion statues (shishi) arranged in a row. The building has a mix of classical and modern elements, with some sections having large arched windows and others being more solid stone walls. In the background, other skyscrapers of the Pudong skyline are visible under a clear sky.

正面の左右に4体の唐獅子の彫刻が立つ上海博物館

两岸には超近代的高層ビルとイギリス租界地時代の歴史的建物が立ち並ぶ。特に夜はイルミネーションに飾られた遊覧船が行き交い、妻にぜひ見せたかった風景だ。以前も書いたが、クルーズは夕食、宿泊は船内で、夜の観光には不向きだ。昼間訪れたが、夜ほど美しいとは思わなかつた。

た方形を土台にした四階建ての円柱形の建物の中にあらゆる分野の古美術品が展示してあり、重要文化財だけでも十三万点に及ぶという。ここはゆっくり時間を使おう。一度訪問をかけてもう一度訪ねたいところだ。

立場を守るべきものに、一党独裁とい
う強者となり、弱き民の不満が尖閣の反日
暴徒と化したのは、四千年の文化遺
産を育んだ同じ民族と残念ながら思えない
十三億の国民、世界へ向けてはほ
しいと思つた。

「前回の『ケル』スを
支える人たち」の中で
イタリア客船の海も空
も見えない船倉で働く

す。文章だけ強者の側に立っているかのよう

上海博物館
（上海·濟州）

川島 クルーズ⑤

かわり続ける長女リカは、忙しい合間に何

意志」と言われ、年末十五日から一週間、被災地ボランティアに参加することにした。巡礼とは人生の同伴者

今回のクルーズの寄港地観光は上海と濟州島。上海は何度も行つたことはあるが、妻は初めてだ。

今回、庄巒だったのは上海博物館。私もここは初めてで、百万点近くあるという中国古美術のコレクションには圧倒される。中国古代の

んな偉大な文化を生み出した中国、それに比べ今の中国は何か尊敬できない、違和感を感じる。

